



Your dreams. Woven together.

2017年6月期 決算説明資料

2017年8月10日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



目次

1. 2017年6月期(通期) 連結決算の概要

2. 2018年6月期(通期) 連結業績見通し



2017年6月期 決算のポイント-1

売上高は42,709百万円 <前年同期比 +8.1%>

～外部要因(為替・償還価格下落)の影響あるも

メディカル事業の海外売上高を中心に堅調に推移し増加～

■ メディカル事業 ～外部要因影響が大きいものの、国内・海外市場共に需要堅調により増加～

◆ 国内・海外市場、外部要因を除き、循環器・非循環器 共に好調に推移

国内

- PTCAガイドワイヤーは、SIONシリーズを中心として数量増加
- 前期末より販売開始した新製品 貫通カテーテル「SASUKE」が大きく伸張
- 非循環器系分野は、末梢・腹部・脳血管系領域の全てにおいて数量増加
- 償還価格下落の影響(△555百万円)

海外

- 循環器系領域のPTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルにおいて、数量増加
- 中国市場は、販売戦略の見直しの効果もあり、大幅に増加
- 非循環器系分野は、米国および欧州市場の末梢血管系領域製品について、大幅に増加
- 為替動向の影響 (△1,525百万円)

■ デバイス事業 ～医療部材・産業部材共に、為替の影響あるも好調に推移～

- ◆ 医療部材は、国内向け検査用カテーテル部材および、海外向けが好調により増加
- ◆ 産業部材は、海外向け自動車市場や国内向け建築市場からの需要好調により増加



2017年6月期 決算のポイント-2

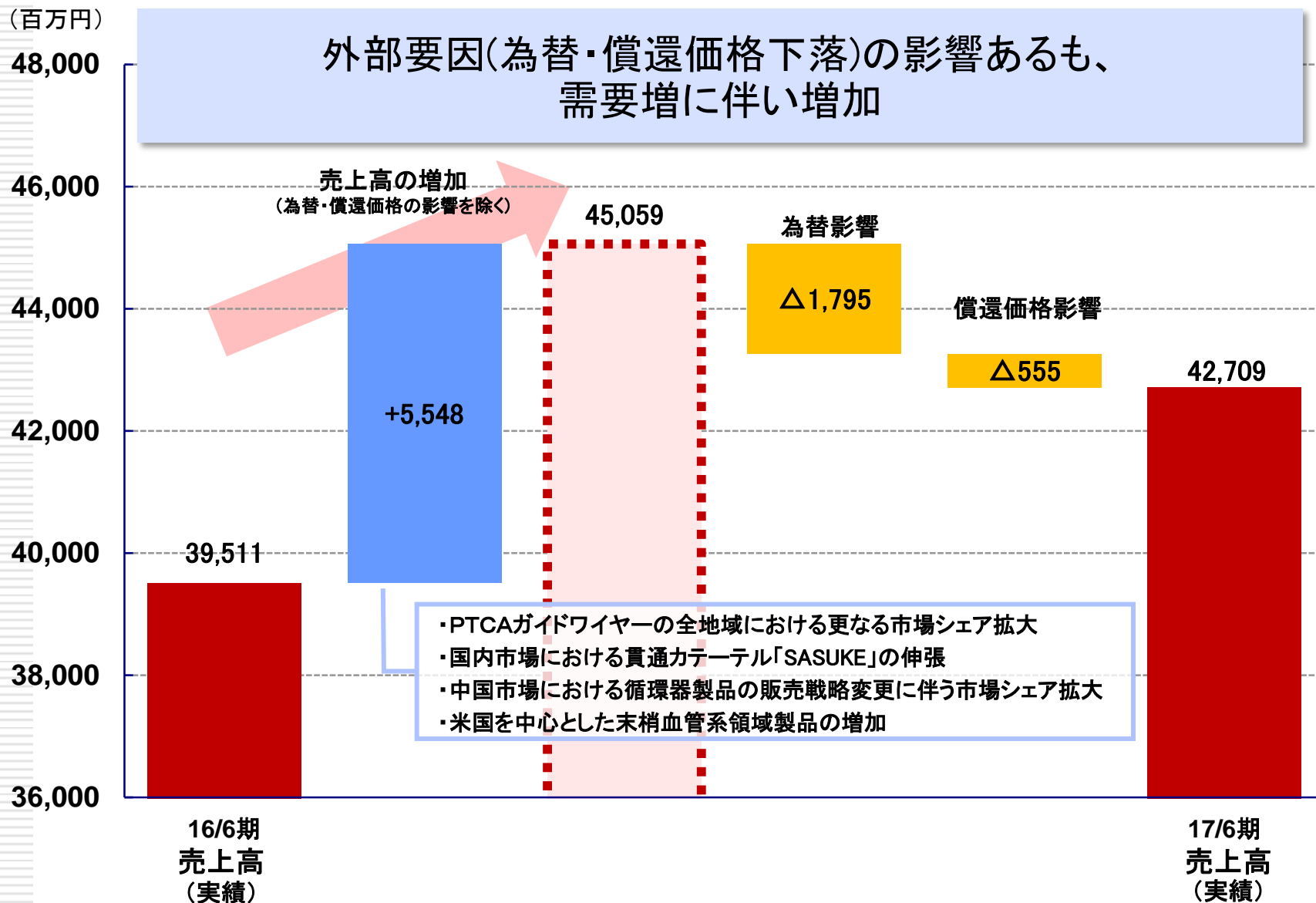
営業利益は研究開発費及び営業関係費用が増加するも、
売上高の増加や売上総利益率の上昇に伴い増益

- 売上総利益は28,426百万円 <前年同期比 +9.7% >
 - 売上高増加による売上総利益の増加
 - 好調な受注と生産性の向上などによる売上総利益率の改善
- 営業利益は10,795百万円 <前年同期比 +7.9% >
 - 研究開発費(4,496百万円)の増加 (前年同期比 +610百万円、売上高比率 10.5%)
 - 海外市場における販売・マーケティング強化費用の増加
- 経常利益は10,941百万円 <前年同期比 +14.9% >
 - 為替差益の増加(前年同期比 +216百万円)
 - 固定資産売却益(子会社土地売却)の減少 (前年同期比 △119百万円)
- 親会社株主に帰属する当期純利益は7,725百万円 <前年同期比 +11.8% >
 - 投資有価証券評価損の増加 +146百万円

為替 (単位:円)	US\$	BAHT	EURO	中国元
2017年6月期	109.02	3.13	118.82	16.02
2016年6月期	116.69	3.27	129.55	18.03



売上高の増減要因(為替・償還価格の影響)





決算ハイライト

	2016年6月期 実績		2017年6月期 実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2016/8/10	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	39,511	100.0	40,005	42,709	100.0	+3,198	+8.1	+2,704	+6.8
売上総利益	25,915	65.6	26,061	28,426	66.6	+2,510	+9.7	+2,364	+9.1
営業利益	10,002	25.3	10,053	10,795	25.3	+792	+7.9	+742	+7.4
経常利益	9,521	24.1	9,996	10,941	25.6	+1,420	+14.9	+944	+9.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,907	17.5	6,928	7,725	18.1	+817	+11.8	+796	+11.5
EPS	109.24円	-	109.56円	121.71円	-	+12.47円	+11.4	+12.15円	+11.1



セグメント別売上高

	2016年6月期 実績		2017年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	31,091	78.7	34,001	79.6	+2,910	+9.4
デバイス事業	8,419	21.3	8,708	20.4	+288	+3.4
合計	39,511	100.0	42,709	100.0	+3,198	+8.1

(参考)

医療機器分野	34,190	86.5	37,270	87.3	+3,079	+9.0
産業機器分野	5,320	13.5	5,439	12.7	+118	+2.2

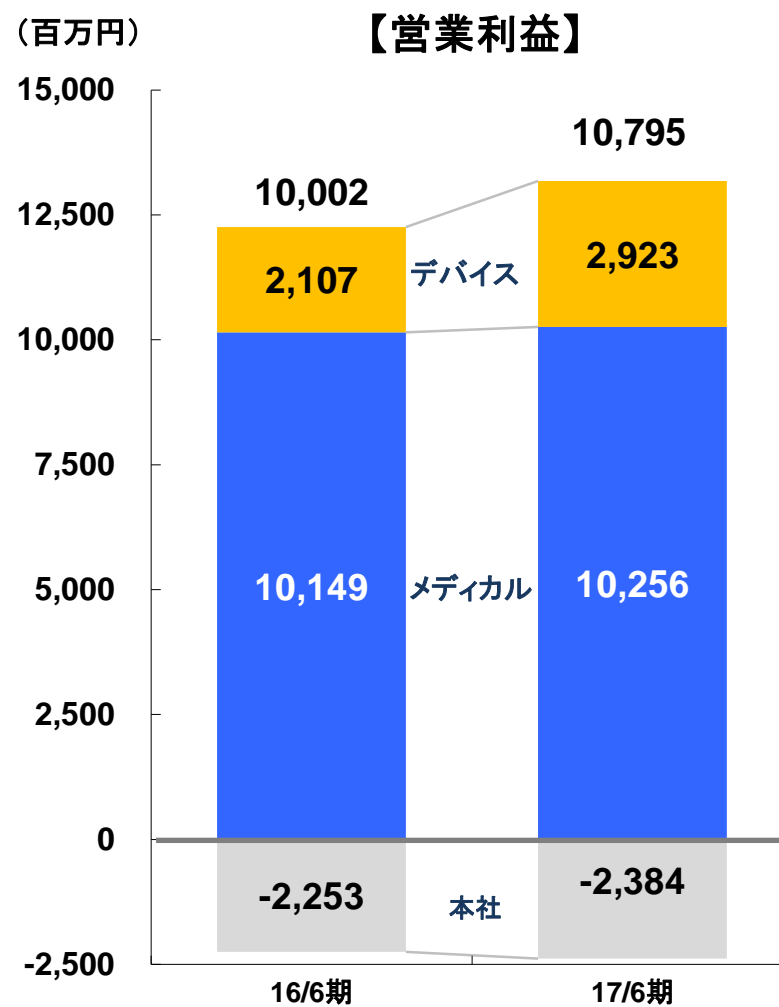
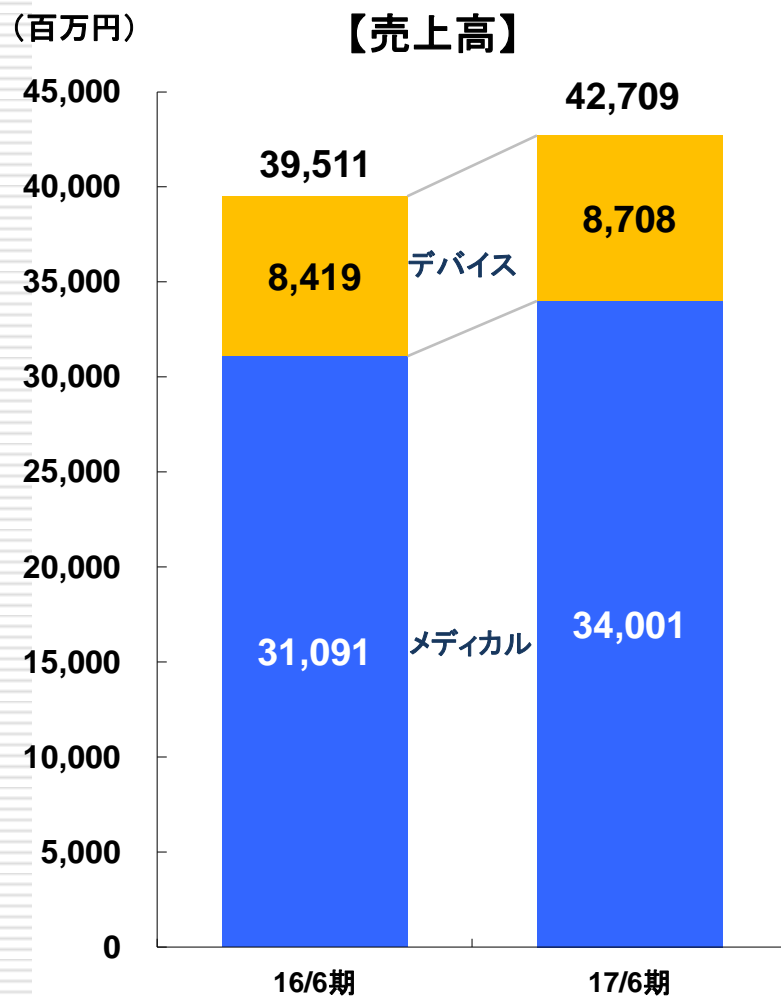


セグメント別営業利益

	2016年6月期 実績		2017年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	10,149	82.8	10,256	77.8	+106	+1.1
デバイス事業	2,107	17.2	2,923	22.2	+816	+38.7
計	12,256	100.0	13,179	100.0	+923	+7.5
消去・全社	△2,253	-	△2,384	-	△130	+5.8
合計	10,002	-	10,795	-	+792	+7.9



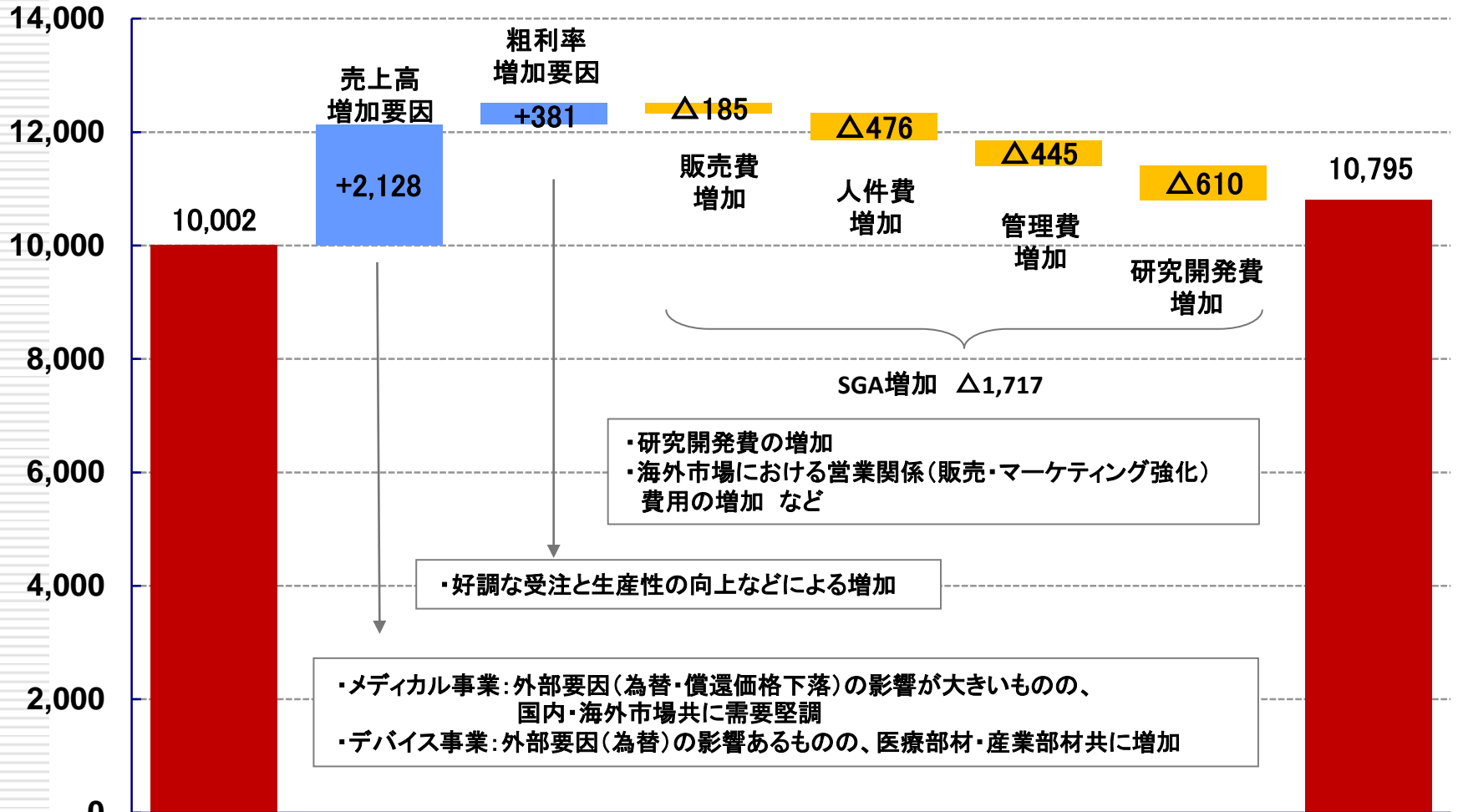
セグメント別の収益状況





営業利益増減要因分析-1(為替の影響を含む)

(百万円)



・研究開発費の増加
 ・海外市場における営業関係(販売・マーケティング強化)費用の増加 など

・好調な受注と生産性の向上などによる増加

・メディカル事業:外部要因(為替・償還価格下落)の影響が大きいものの、国内・海外市場共に需要堅調
 ・デバイス事業:外部要因(為替)の影響あるものの、医療部材・産業部材共に増加

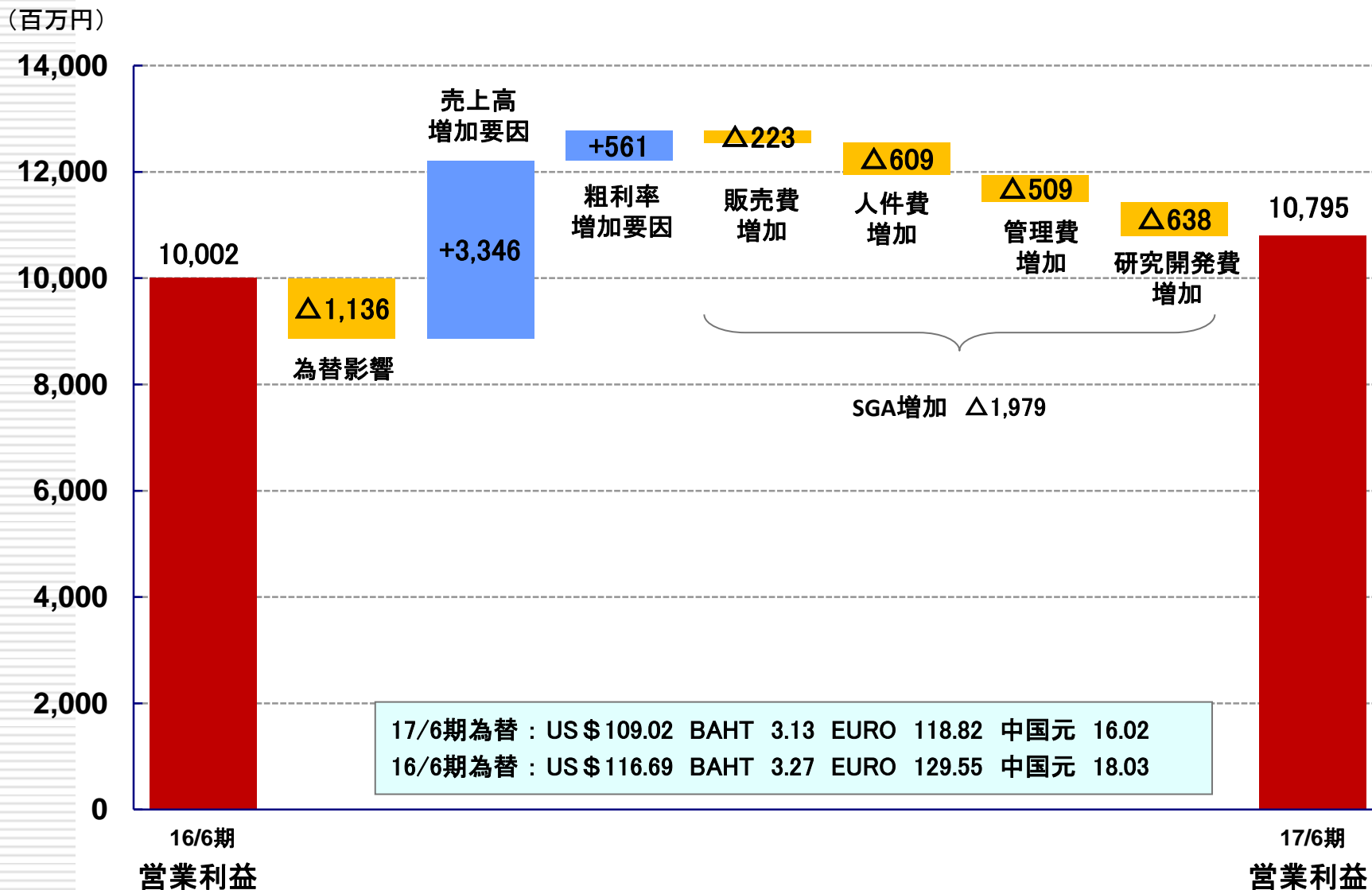
16/6期
営業利益

17/6期為替 : US \$ 109.02 BAHT 3.13 EURO 118.82 中国元 16.02
 16/6期為替 : US \$ 116.69 BAHT 3.27 EURO 129.55 中国元 18.03

17/6期
営業利益



営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

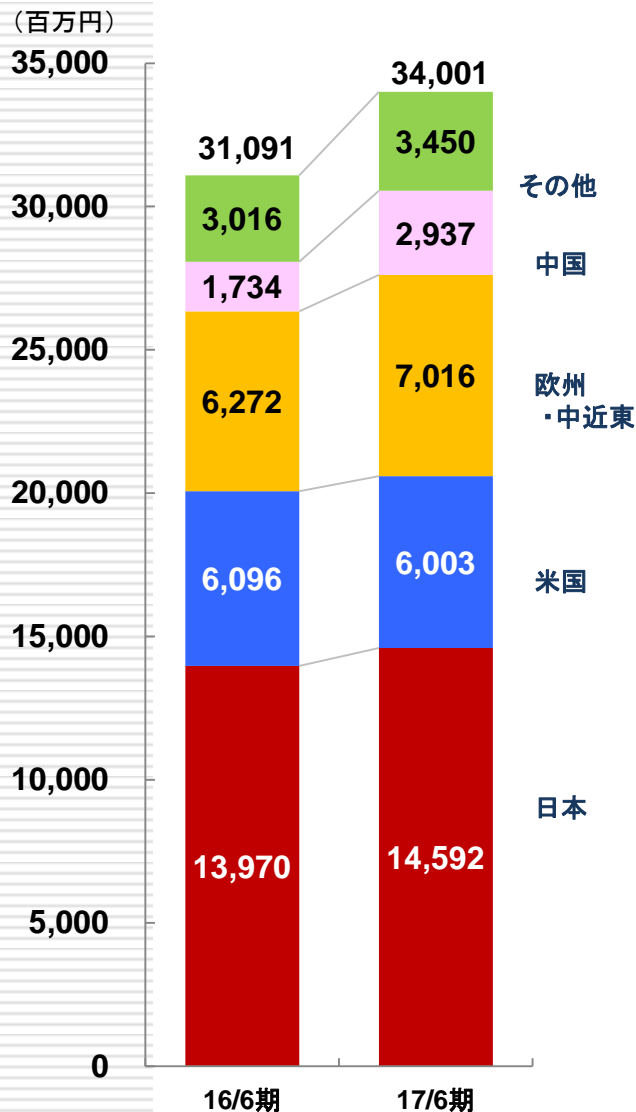




各事業の状況



メディカル事業の状況(地域別-1)



【売上高(前年同期比)】

- **日本: 医療償還価格下落による影響(△555百万円)あるも、循環器系及び非循環器系分野共に数量好調に推移**
 - PTCAガイドワイヤー: SIONシリーズを中心として数量増加
 - 貫通カテーテル: 新製品「SASUKE」を中心に順調な拡大
 - 非循環器系分野: 全領域数量増加、主に脳血管系領域が好調に推移
- **海外: 為替影響が大きいものの、販売戦略見直しの中国市場を中心に好調に推移**
 - <米国> PTCAガイドワイヤー: 契約本数をやや上回る受注
ペリフェラルガイドワイヤー: 直接販売による増加
 - <欧州・中近東> PTCAガイドワイヤー: 市場シェア拡大による増加
貫通カテーテル: 新製品「Caravel」投入による拡大
 - <中国> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル「Corsair」:
複数代理店制への販売戦略見直しによる増加
 - <その他> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル「Corsair」:
アジアでの市場拡大に伴い数量好調に推移
 - 為替動向の影響(△1,525百万円)

【営業利益】

- 研究開発費用及び営業関係費用の投下あるものの
売上高の増加や売上総利益率の上昇により増益



メディカル事業の状況(地域別-2)

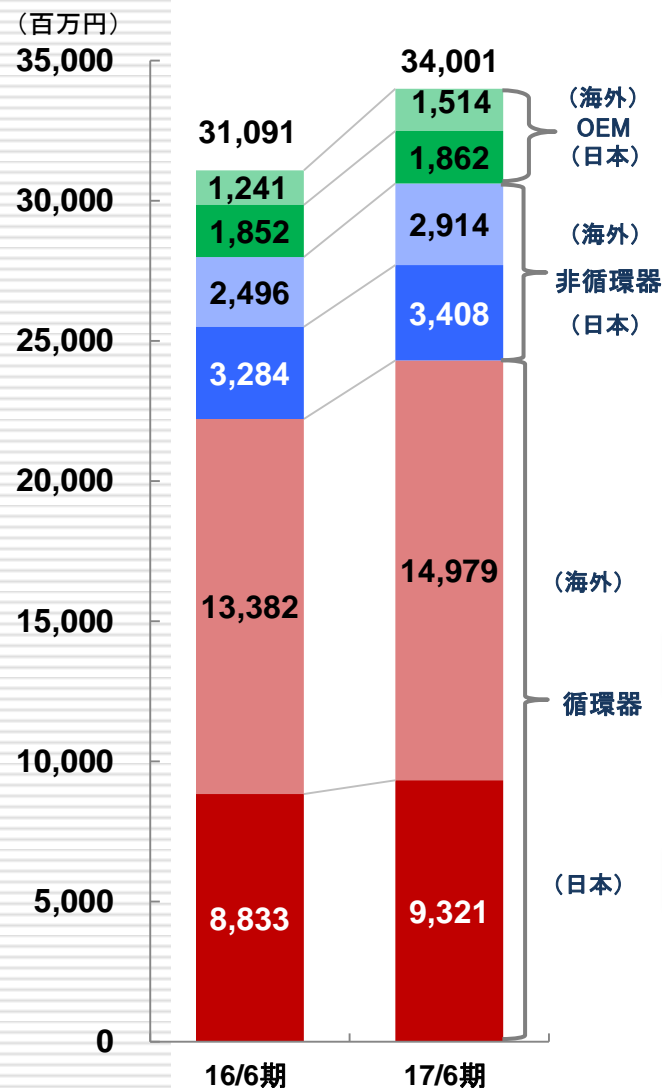
(単位:百万円)

		2016/6期	2017/6期	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	116.69	109.02	△7.67	△6.6
	ユーロ	129.55	118.82	△10.73	△8.3
	中国元	18.03	16.02	△2.01	△11.1
売上高合計		31,091	34,001	+2,910	+9.4
日本		13,970	14,592	+621	+4.5
海外		17,120	19,408	+2,288	+13.4
米国		6,096	6,003	△93	△1.5
欧州・中近東		6,272	7,016	+744	+11.9
中国		1,734	2,937	+1,203	+69.4
その他		3,016	3,450	+434	+14.4
営業利益		10,149	10,256	+106	+1.1



メディカル事業の状況(患部領域別-1)

【売上高(前年同期比)】



循環器

- 日本: 償還価格下落による影響あるも、新製品効果に伴い増加
 - PTCAガイドワイヤー: SIONシリーズを中心として数量増加
 - 貫通カテーテル: 新製品「SASUKE」の増加が牽引
 - 償還価格下落による影響(△555百万円)
- 海外: PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心として好調に推移
 - PTCAガイドワイヤー: 全地域で数量増加
 - 貫通カテーテル: 特に中国、欧州・中近東にて数量増加

非循環器

- 日本: 全領域にて数量増加、主に脳血管系領域が好調に推移
- 海外: 米国の末梢血管系領域が直接販売により増加

OEM

- 日本: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加
- 海外: ボストン・サイエンティフィック(米国)向けFFR部材の供給増加
末梢血管治療用ガイドワイヤーの取引が増加



メディカル事業の状況(患部領域別-2)

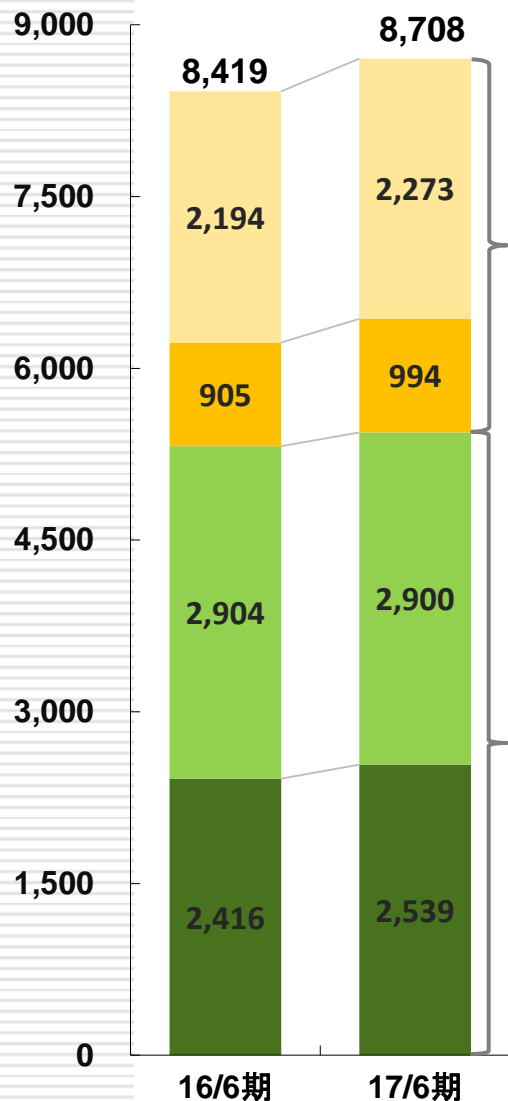
		2016/6期	2017/6期	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	116.69	109.02	△7.67	△6.6
	ユーロ	129.55	118.82	△10.73	△8.3
	中国元	18.03	16.02	△2.01	△11.1
売上高合計		31,091	34,001	+2,910	+9.4
	日本	13,970	14,592	+621	+4.5
	海外	17,120	19,408	+2,288	+13.4
循環器		22,216	24,301	+2,085	+9.4
	日本	8,833	9,321	+488	+5.5
	海外	13,382	14,979	+1,597	+11.9
非循環器		5,780	6,322	+542	+9.4
	日本	3,284	3,408	+124	+3.8
	海外	2,496	2,914	+418	+16.8
OEM		3,094	3,376	+282	+9.1
	日本	1,852	1,862	+9	+0.5
	海外	1,241	1,514	+272	+22.0

(単位:百万円)



デバイス事業の状況-1

(百万円)



【売上高 (前年同期比)】

医療部材

- 日本: 検査用カテーテル部材の増加
- 海外: 為替影響(△151百万円)による減少
米国向け循環器系検査用カテーテル部材
及び、内視鏡処置具部材の増加

産業部材

- 日本: 建築市場向けの増加
- 海外: 為替影響(△118百万円)及び米国レジヤー向け取引の減少
自動車市場向けの取引増加

【営業利益】

- 外部売上高及びセグメント間取引の売上高の増加により増益



デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

		2016/6期	2017/6期	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	116.69	109.02	△7.67	△6.6
売上高合計		8,419	8,708	+288	+3.4
	日本	3,321	3,534	+212	+6.4
	海外	5,098	5,174	+75	+1.5
医療部材		3,099	3,268	+169	+5.5
	日本	905	994	+89	+9.9
	海外	2,194	2,273	+79	+3.6
産業部材		5,320	5,439	+118	+2.2
	日本	2,416	2,539	+122	+5.1
	海外	2,904	2,900	△3	△0.1
営業利益		2,107	2,923	+816	+38.7
(ご参考) セグメント間売上高		1,986	2,699	+712	+35.9



ご参考：損益の状況

	2016年6月期 実績		2017年6月期 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	39,511	100.0	42,709	100.0	+3,198	・外部要因(為替・償還価格下落)の影響あるも メディカル事業が好調に推移
売上原価	13,595	34.4	14,283	33.4	+688	
売上総利益	25,915	65.6	28,426	66.6	+2,510	・好調な受注と生産性の向上などによる増加
販管費	15,913	40.3	17,630	41.3	+1,717	・研究開発費及び営業関係費用が増加
営業利益	10,002	25.3	10,795	25.3	+792	
営業外収益	217	0.6	356	0.8	+138	・為替差益の増加、固定資産売却益の減少
営業外費用	699	1.8	209	0.5	△489	・為替差損の減少
経常利益	9,521	24.1	10,941	25.6	+1,420	
特別利益	0	0.0	0	0.0	0	
特別損失	309	0.8	152	0.4	△156	・投資有価証券評価損の計上
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,907	17.5	7,725	18.1	+817	
包括利益	4,126	10.4	9,490	22.2	+5,364	・為替換算調整勘定 +4,297

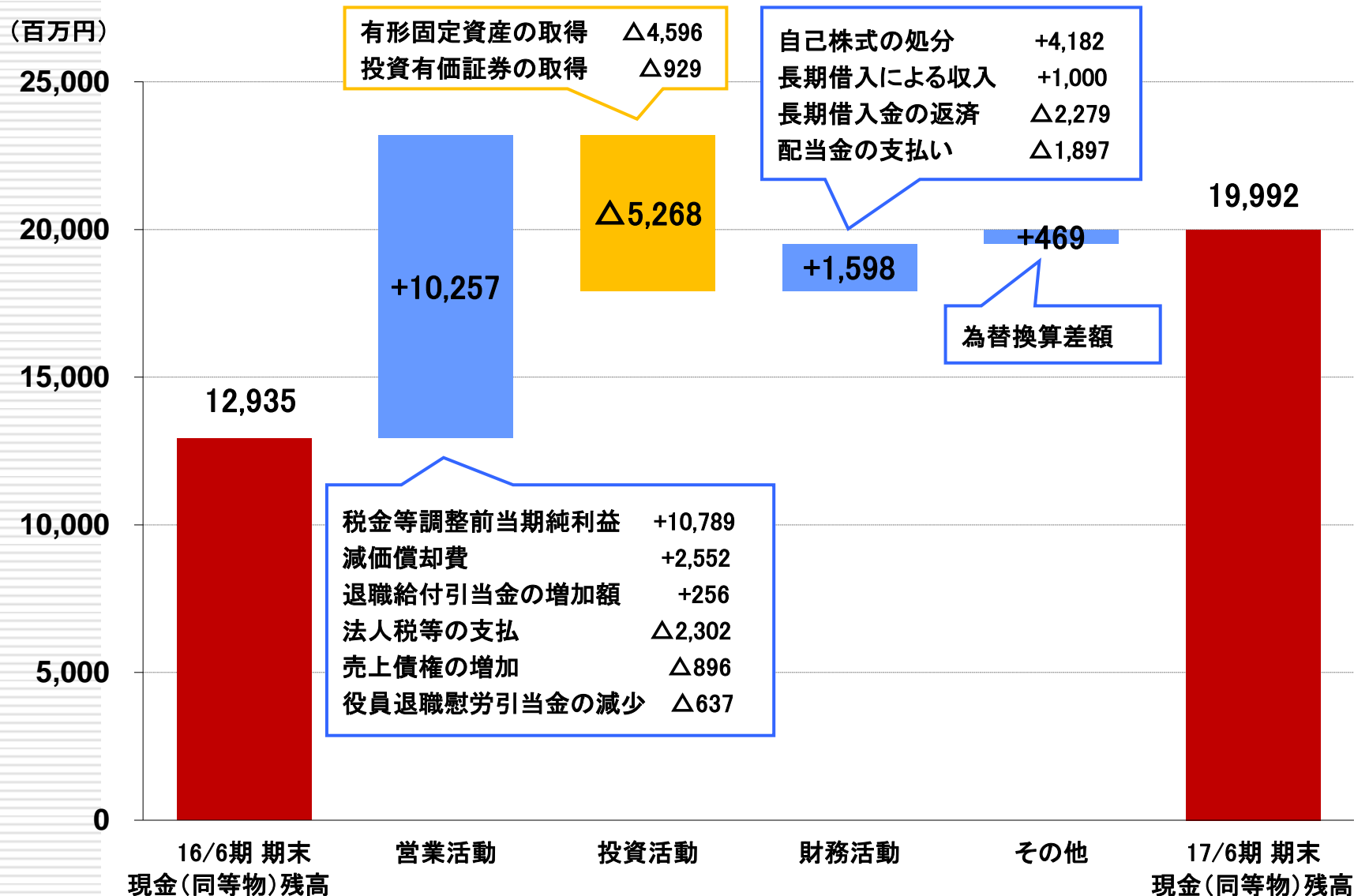


ご参考:財務の状況

		2016年6月期 実績		2017年6月期 実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	30,351	60.4	39,718	62.8	+9,366	現金及び預金 +7,056 売上債権 +1,228 棚卸資産 +694
	固定資産	19,934	39.6	23,528	37.2	+3,593	有形固定資産 +3,090
資産合計		50,286	100.0	63,246	100.0	+12,960	
負債	流動負債	9,377	18.6	12,285	19.4	+2,907	短期借入金 +1,675 未払法人税等 +460 その他流動負債 +480
	固定負債	8,645	17.2	6,302	10.0	△2,342	長期借入金 △2,883
負債合計		18,022	35.8	18,587	29.4	+564	
純資産合計		32,263	64.2	44,659	70.6	+12,395	利益剰余金 +5,828 自己株式 +3,000 為替換算調整勘定 +1,569 資本剰余金 +1,497
負債・純資産合計		50,286	100.0	63,246	100.0	+12,960	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





目次

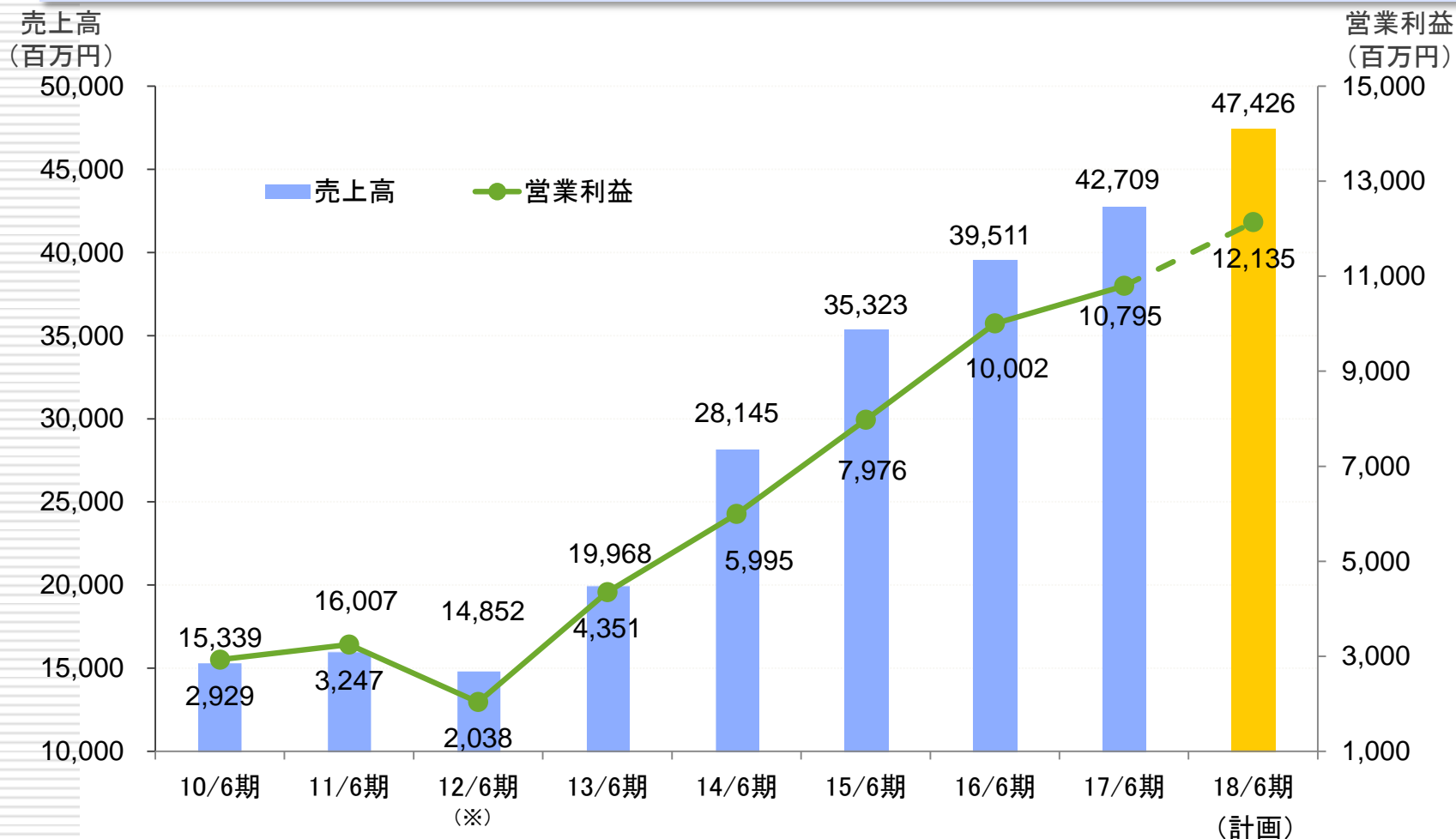
1. 2017年6月期(通期) 連結決算の概要

2. 2018年6月期(通期) 連結業績見通し



中期経営計画：2018年6月期までの収益目標

積極的な先行投資を行うも、売上・営業利益ともに二桁成長を確保



(※) 2012年6月期においては、タイ洪水の影響を受け、当社グループの主力工場である連結子会社ASAHI INTECC THAILAND CO., LTD.が一時的に稼働を停止し、減産を余儀なくされたために、一時的な減収減益となっております。



2018年6月期決算の見通し

主力製品PTCAガイドワイヤーや貫通カテーテルのグローバル規模での持続的成長により、海外営業コストの増加を抑え、営業利益は二桁成長を確保

■ 需要増続き売上高は47,426百万円(前年同期比+11.0%)を見込む

増収要因

- PTCAガイドワイヤーの全地域における更なる市場シェア拡大
- 前期の国内新製品 PTCAバルーンカテーテル「NC Kamui」の積極的投下
- 貫通カテーテルの全地域での伸張
- 中国市場の循環器製品について、複数代理店制への移行強化に伴い更に増加

減収要因

- 医療償還価格の下落(影響金額 △356百万円)

■ 米国営業コストを中心とした費用発生あるも、売上増加に伴い、営業利益は増益確保

- 売上総利益率は、セブメディカル工場稼働開始に伴い微減
- 営業利益は12,135百万円(同+12.4%)
 - 研究開発費用の増加(同+353百万円、売上高比率 10.2%)
 - 米国を中心とした海外営業機能強化のための人件費・諸経費の増加

- 経常利益は12,170百万円(同+11.2%)

- 親会社株主に帰属する当期純利益は
8,599百万円(同+11.3%)

為替の前提	(単位:円)		
2018年6月期 (計画)	US\$	110.00	BAHT 3.50
	EURO	127.00	中国元 16.00
2017年6月期	US\$	109.02	BAHT 3.13
	EURO	118.82	中国元 16.02

為替変動による営業利益の影響・概算(主な通貨のみ)

US\$ (+1円の影響)	: 約 104百万円 増加
BAHT (+0.1円の影響)	: 約 168百万円 減少
EURO (+1円の影響)	: 約 50百万円 増加
中国元 (+1円の影響)	: 約 114百万円 増加

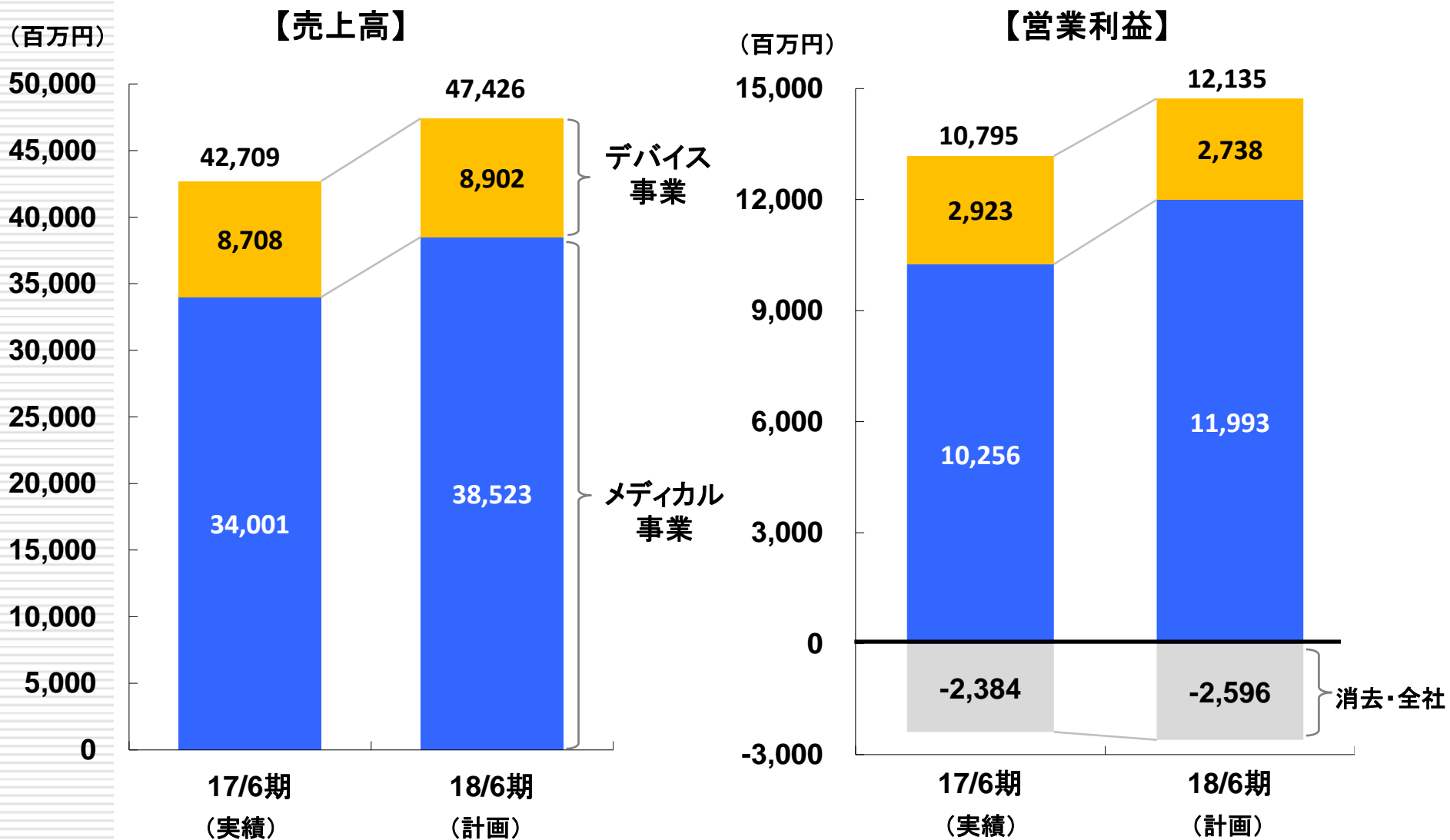


2018年6月期業績見通し

	2017年6月期(実績)		2018年6月期(計画)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	42,709	100.0	47,426	100.0	+4,716	+11.0
売上総利益	28,426	66.6	31,402	66.2	+2,976	+10.5
営業利益	10,795	25.3	12,135	25.6	+1,340	+12.4
経常利益	10,941	25.6	12,170	25.7	+1,228	+11.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,725	18.1	8,599	18.1	+874	+11.3
EPS	121.71円	-	133.36円	-	+11.65円	+9.6



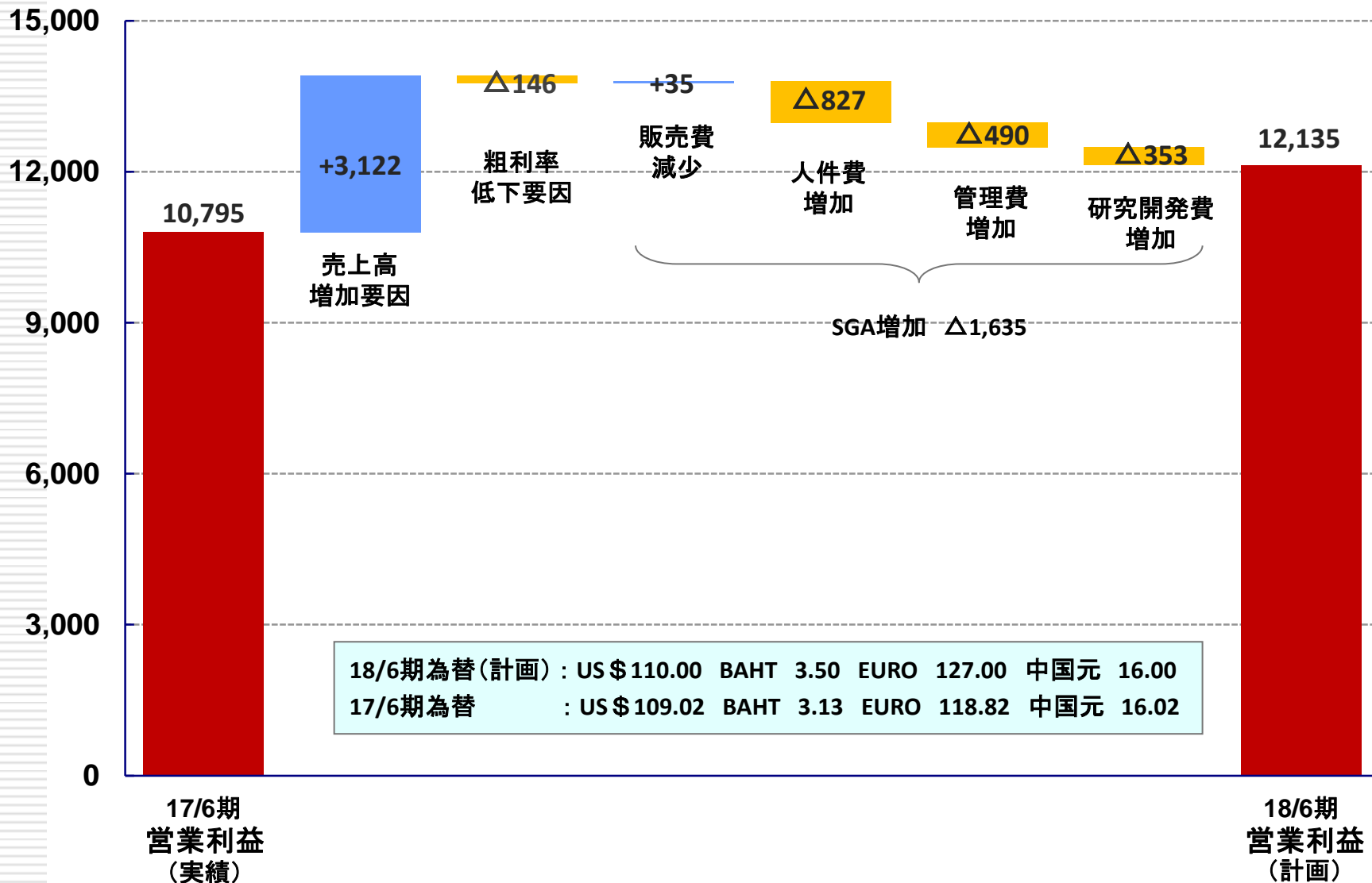
セグメント別の収益見通し





営業利益増減要因分析(為替の影響を含む)

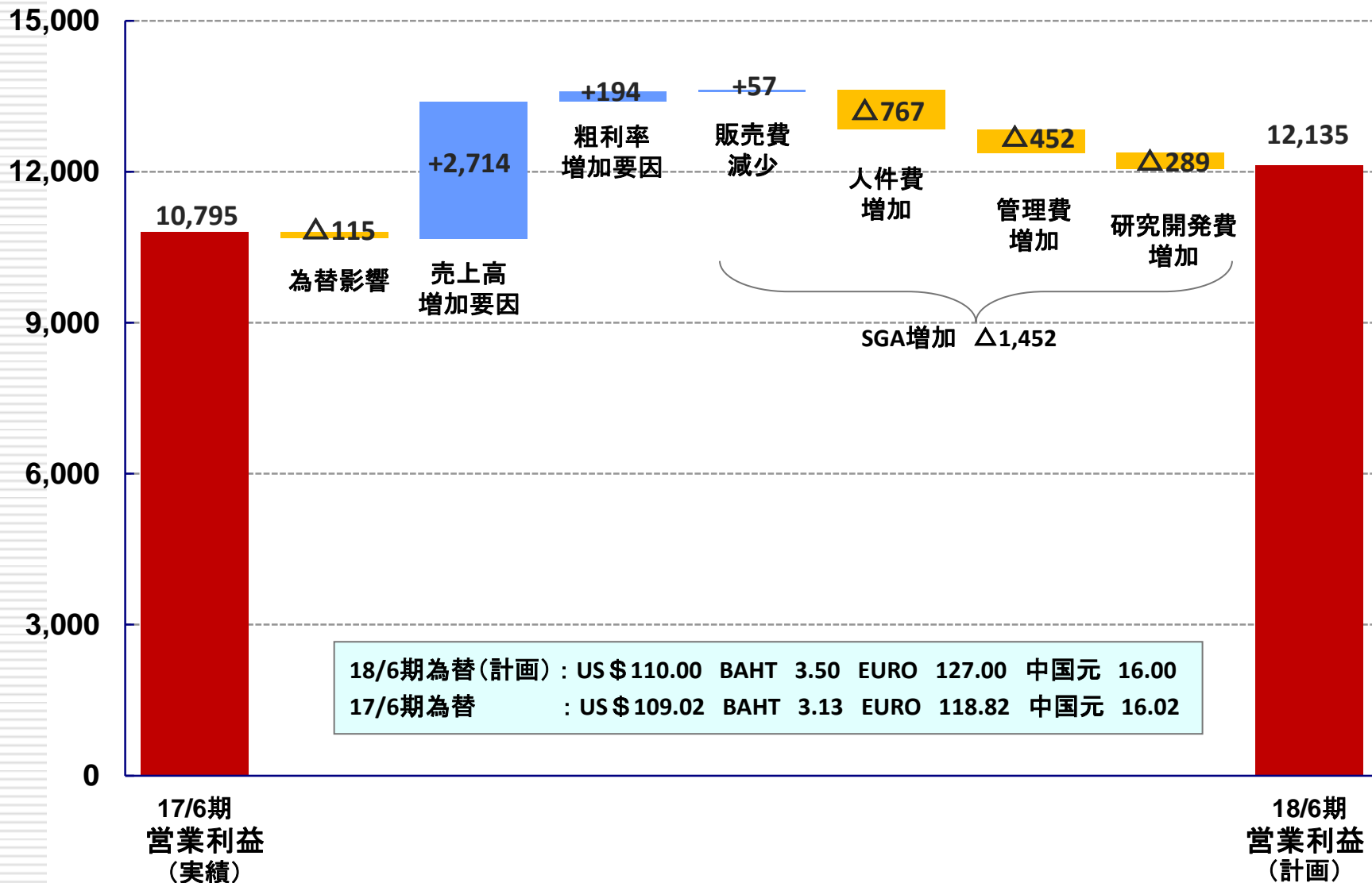
(百万円)





営業利益増減要因分析(為替の影響を除く)

(百万円)

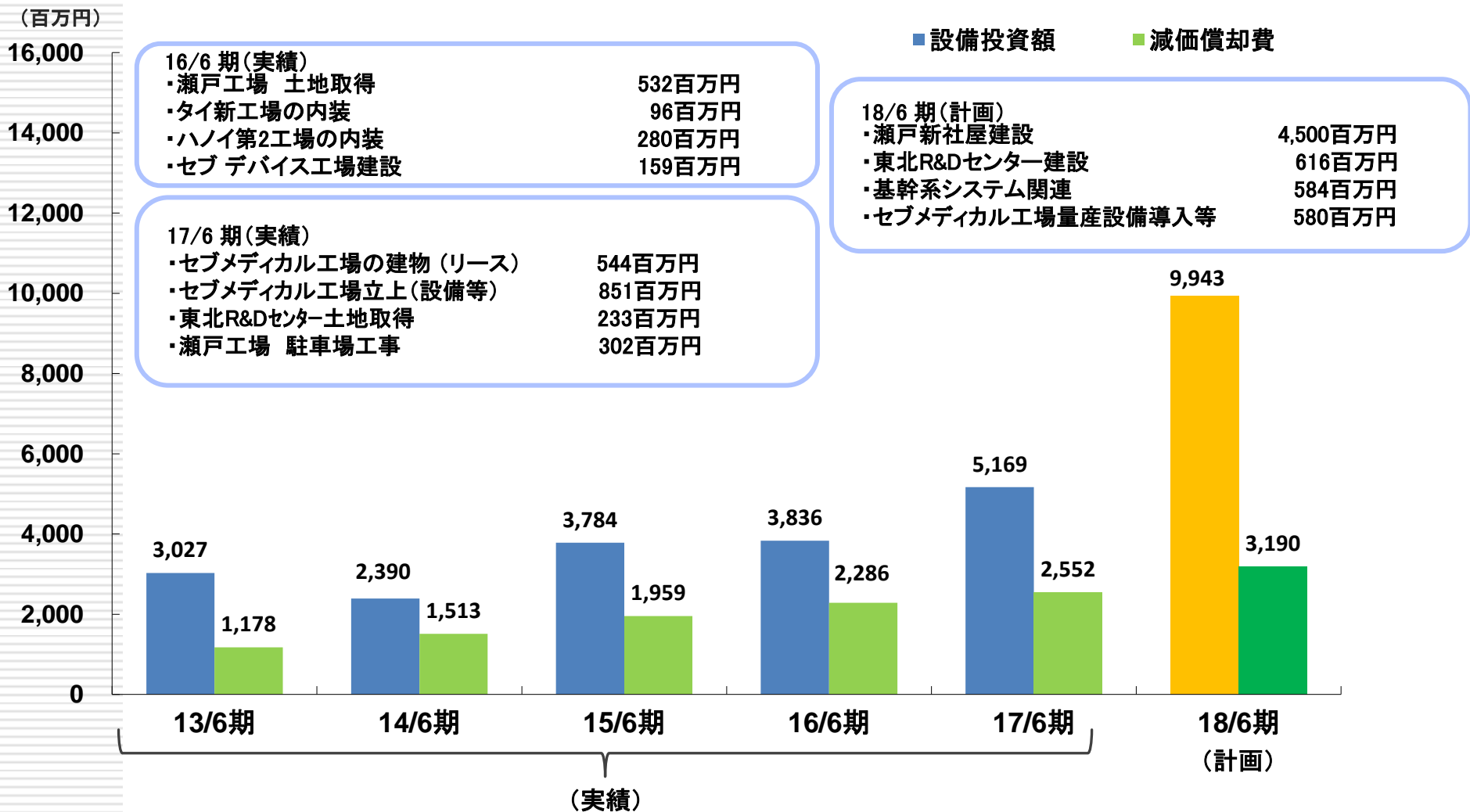


18/6期為替(計画)	: US \$110.00	BAHT 3.50	EURO 127.00	中国元 16.00
17/6期為替	: US \$109.02	BAHT 3.13	EURO 118.82	中国元 16.02



設備投資の実績及び計画

研究開発新社屋及び東北R&Dセンターの建設、海外工場の拡充を主体として増加



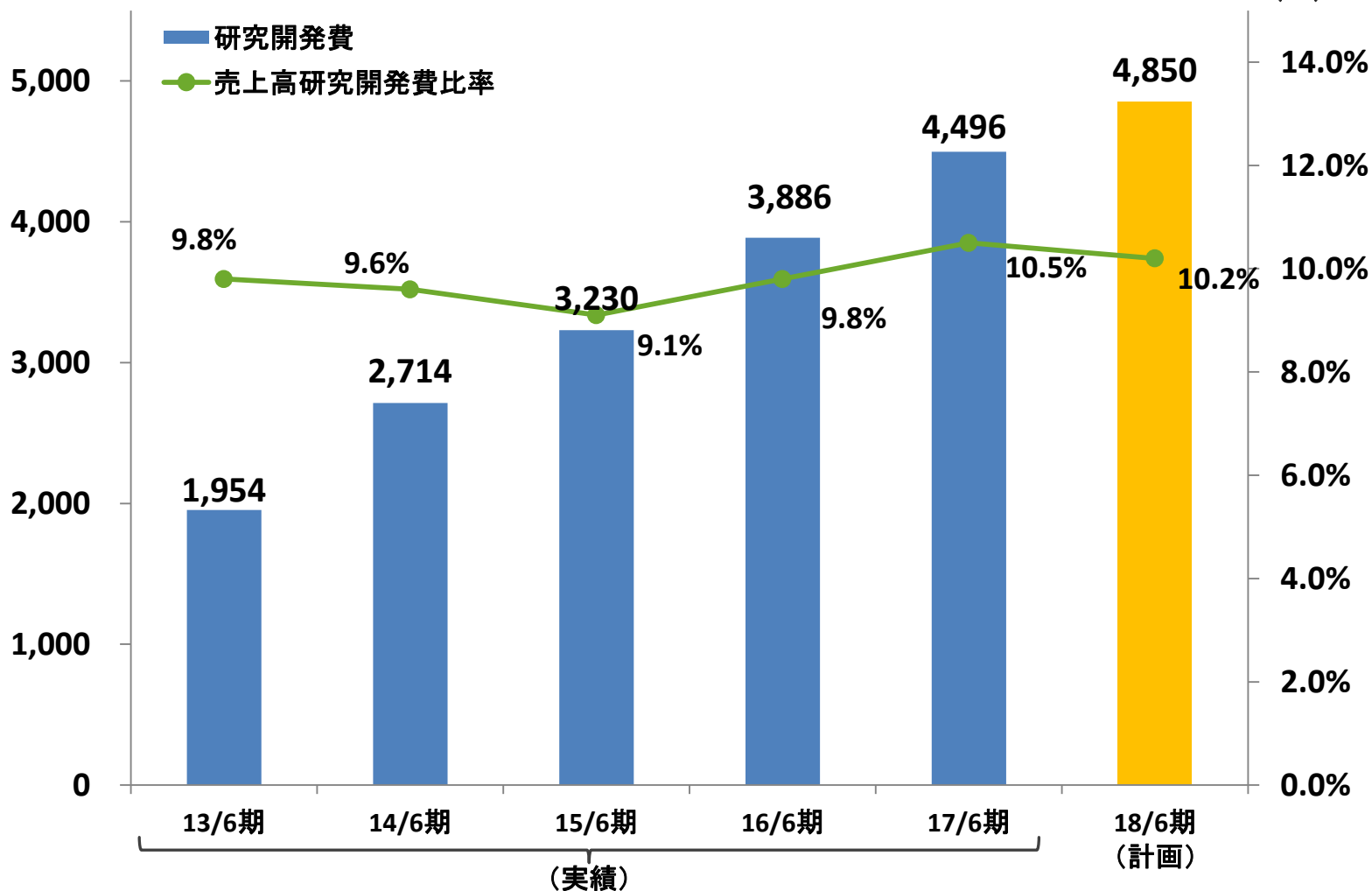


研究開発費の推移

研究開発費
(百万円)

国内強化に加えて、海外(タイ・米国)における研究開発機能を拡充中

売上高研究開発費比率
(%)





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>